

				部会名	しごと部会
施策No.	1-4-1	施策名	観光の魅力向上	施策主管課	観光課
<b>■内部評価について</b>					
①成果指標について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・成果指標の項目は施策の目指す姿に沿っているか。 →目指す姿に沿っているが、不十分である。</li> <li>・目標値の設定は適切か。 →成果指標(観光施設、イベントの入場者数)の目標値設定は適切である。</li> <li>・他に考えられる指標はないか。 →各施設への入場者数、各イベントごとの入場者数。これら指標で測れないフリーの客のニーズをとらえる指標、外国人の入場者数の動向等の指標を考えるべきである。今回の評価の対象ではないが、平成26年度以降の交流人口拡大戦略と合わせて、市街地再生戦略も対象施策にもなっているので新たな指標を策定する必要がある。</li> <li>・成果指標の経年推移についての的確な分析を行っているか。 →妥当である。</li> </ul>				
②施策を構成する事務事業について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施策を構成する事務事業は相対的に必要十分で過不足のないものになっているか。 →観光イベント開催事業への支援をもっと厚くしてはどうか。経済効果を勘案して、予算の適正な配分をしたらどうか。</li> <li>・目指す姿の実現に貢献している事業か(貢献度の評価・判断理由は適切か)。 →貢献度の評価・判断理由は妥当である。</li> <li>・市民ニーズや社会情勢の変化により、市の関与の必要性が低下した事業はないか。 →地域住民のニーズも把握し、市民参加型のイベントも必要である。「クラシック街道」への参加者の減少は、事業の再検討が必要ではないか。</li> <li>・施策の目指す姿を実現するために、さらに成果の向上を図る事業はないか。 →観光資源を十分に活用する事業、イベントにストーリー性(点として存在しているだけで、面としての連携が不十分なので)をもたせる事業が必要である。</li> <li>・他に考えられる事業はないか。 →観光客、市民の能動的なアクションをさそう事業。 今回の評価の対象ではないが、平成26年度以降の施策・事業と関連して、新たな事務事業があれば、それを加えてほしい。</li> </ul>				
③施策の総合的な評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施策の主な取り組み成果や成果指標の推移、施策を構成する事務事業の検証等を踏まえ、施策の目指す姿を実現するための問題点・課題が明確になっているか。 →今後の方向性として、広域連携が必要であり、その際に花巻市がイニシアチブを取れるようにしてほしい(花巻市が独自で集客を考え、他市町村と協力していくという形で)。花巻地域の芸能文化・食文化をもっと追求して探し出してほしい。</li> </ul>				
④シート記載内容について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施策の取り組み実績や、事業内容等、わかりやすい記載内容となっているか。 →成果指標と施策の目指す姿がマッチしていない(整合性がない、ターゲットを絞るべき)。イベントごとの事業費の根拠が明示されていない。補助的な資料が必要である。指標が少ないので、評価が過小評価になりがちである。</li> </ul>				

			部会名	しごと部会
施策No.	1-4-2	施策名	観光情報の発信	観光課
<p>■内部評価について</p>				
①成果指標について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・成果指標の項目は施策の目指す姿に沿っているか。 →目指す姿に沿っているが、不十分である。</li> <li>・目標値の設定は適切か。 →観光協会HPへのアクセス件数の目標値は適切である。</li> <li>・他に考えられる指標はないか。 →観光協会HPへのアクセス件数だけでは不十分なので、更新(発信)件数、HPへの投稿件数。パンフレット配布数。外国人観光客用のパンフレット配布数。</li> <li>・成果指標の経年推移についての確かな分析を行っているか。 →アクセスカウント=観光客数ではないので、より細かな分析が必要である。年間ではなく月ごとのカウント数の増減を分析し、観光、イベント時期の相違による要因が明確になる。グーグル等の検索サイトでの順位の変動なども考慮してはどうか。</li> </ul>			
②施策を構成する事務事業について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施策を構成する事務事業は相対的に必要十分で過不足のないものになっているか。 →事務事業の予算が十分ではないのではないかな。</li> <li>・目指す姿の実現に貢献している事業か(貢献度の評価・判断理由は適切か)。 →「まちぐるみ観光推進事業」の評価がDであるのは低すぎる。</li> <li>・市民ニーズや社会情勢の変化により、市の関与の必要性が低下した事業はないか。 →ない。</li> <li>・施策の目指す姿を実現するために、さらに成果の向上を図る事業はないか。 →観光協会の財政支援を多くして、民間の手法などを取り入れることが必要である。おもてなしについて、味、かおりも重要である。また、イベントの際に、コミュニティFMやツイッターなども活用して、混雑状況、駐車場情報等を発信してはどうか。</li> <li>・他に考えられる事業はないか。 →イベントの際に、コミュニティFMやツイッターなども活用して、混雑状況、駐車場情報等を発信してはどうか。情報発信について、海外や東京へのPRも大事であるが、近県、自動車利用者をターゲットにした施策、花巻空港と繋がっている発着空港との連携があってもいいのではないかな。</li> </ul>			
③施策の総合的な評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施策の主な取り組み成果や成果指標の推移、施策を構成する事務事業の検証等を踏まえ、施策の目指す姿を実現するための問題点・課題が明確になっているか。 →今後の方向性として、他県協会との連携をもっと推進してほしい(特に、花巻空港発着地との関係で)。PR活動は大事で今後も増やして行ってほしい。加えて、必要があれば効果のあるものを見定め、ターゲットを明確にして投資していくべきである。市民参画型の観光事業も推進すべきである。花巻の立ち位置の分析が必要である。</li> </ul>			
④シート記載内容について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施策の取り組み実績や、事業内容等、わかりやすい記載内容となっているか。 →基本的に妥当である。施策の経済効果を測定する手法を取り入れてほしい。</li> </ul>			

				部会名	しごと部会
施策No.	1-5-2	施策名	特産品の開発	施策主管課	商工労政課
<b>■内部評価について</b>					
①成果指標について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・成果指標の項目は施策の目指す姿に沿っているか。 →目指す姿に沿っているが、不十分である。</li> <li>・目標値の設定は適切か。 →件数は適切である。ただし、予算執行状況が50%程度であるので、事業の周知活動等を通じて件数を増加させてほしい。</li> <li>・他に考えられる指標はないか。 →付加価値の高度化が目標であるので、高度化がわかる指標を考えてほしい。実績は企業数に加えて、継続企業数も大事なので、継続企業数の推移に関する指標。さらに、それと関連して、企業へのフォローアップ回数など。</li> <li>・成果指標の経年推移についての的確な分析を行っているか。 →特になし。ただし、これといった「特産品」が浮かばないことも事実。</li> </ul>				
②施策を構成する事務事業について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施策を構成する事務事業は相対的に必要十分で過不足のないものになっているか。 →特になし。</li> <li>・目指す姿の実現に貢献している事業か(貢献度の評価・判断理由は適切か)。 →貢献度の評価・判断は概ね妥当である。はなまき大博覧会の事業費の割合を多くしても良いのではないか。</li> <li>・市民ニーズや社会情勢の変化により、市の関与の必要性が低下した事業はないか。 →アンケート等で市民ニーズを調査しているが、アンケートの更なる工夫、特産品開発についての市民からの意見を積極的に汲み上げることも必要である。</li> <li>・施策の目指す姿を実現するために、さらに成果の向上を図る事業はないか。 →産業情報発信事業(はなまき産業大博覧会)については、開催時期を再検討すべきではないか。企業活動総合支援事業については、更なる周知と、採択企業へのフォローアップを充実してほしい。</li> <li>・他に考えられる事業はないか。 →6次産業化であるので、商工労政課と農政課と連携した事業も考えられるのではないか。産業情報発信事業については、はなまき大博覧会だけではなく、違う方法も考えてみてはどうか。</li> </ul>				
③施策の総合的な評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施策の主な取り組み成果や成果指標の推移、施策を構成する事務事業の検証等を踏まえ、施策の目指す姿を実現するための問題点・課題が明確になっているか。 →産業情報発信事業のみの課題と方向性(開催時期や内容)について記述されているので、企業活動総合支援事業についても記述するべきである。企業活動総合支援事業の課題として、採択企業のアフターケアについて述べるべきである。商工労政課と農政課との連携も進めていってほしい。これら事業を中長期的視点で考えてほしい。</li> </ul>				
④シート記載内容について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施策の取り組み実績や、事業内容等、わかりやすい記載内容となっているか。 →取組実績、事業内容等は明瞭に記述されているが、施策の目指す姿を実現するかという観点でみると、③で既述した通り、必ずしも十分とは言えない。</li> </ul>				

				部会名	しごと部会
施策No.	1-5-3	施策名	企業誘致の推進	施策主管課	商工労政課
<b>■内部評価について</b>					
①成果指標について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・成果指標の項目は施策の目指す姿に沿っているか。 →目指す姿に沿っているが、不十分である。</li> <li>・目標値の設定は適切か。 →目標値はもっと高く設定しても良いのではないか(それに伴い、活動費を増額してもよい)。</li> <li>・他に考えられる指標はないか。 →新規雇用創出数、賃貸工場入居率、操業継続社数についての指標も加えてはどうか。</li> <li>・成果指標の経年推移についての的確な分析を行っているか。 →新規企業誘致数の推移の分析には特に問題なし。より詳細な分析として、上に指摘した指標の推移の分析、撤退企業(撤退要因)の分析をする必要がある。</li> </ul>				
②施策を構成する事務事業について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施策を構成する事務事業は相対的に必要十分で過不足のないものになっているか。 →事業そのものについては特になし。ただし、1-2企業誘致推進事業において、訪問企業数のみではなく、訪問企業の業種別内訳を明記してほしい。</li> <li>・目指す姿の実現に貢献している事業か(貢献度の評価・判断理由は適切か)。 →貢献度の評価・判断理由は妥当である。</li> <li>・市民ニーズや社会情勢の変化により、市の関与の必要性が低下した事業はないか。 →ない。</li> <li>・施策の目指す姿を実現するために、さらに成果の向上を図る事業はないか。 →市のHP上でのPRは問題ないが、もう少し工夫(動画の利用)があってもよい。誘致活動費の増額、市長によるトップセールス。</li> <li>・他に考えられる事業はないか。 →近隣他市の誘致事業との比較、分析を行って、花巻市の長所・短所を明らかにする事業。新たな工場団地の整備事業(環境への配慮と住民の意向への配慮を踏まえた)。</li> </ul>				
③施策の総合的な評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施策の主な取り組み成果や成果指標の推移、施策を構成する事務事業の検証等を踏まえ、施策の目指す姿を実現するための問題点・課題が明確になっているか。 →課題と方向性としてインセンティブと工業団地の整備の検討が記述されているが、それぞれの具体的な内容があれば、明確に記述してほしい。</li> </ul>				
④シート記載内容について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施策の取り組み実績や、事業内容等、わかりやすい記載内容となっているか。 →多様な分野の多くの企業が立地していますという「施策の目指す姿」が抽象的すぎるので、マネジメントシートではより具体的な記述(ヒアリングの際に述べられていたように、例えば、自動車関連企業を誘致するとかの業種を絞って)があってもよいのではないかと。</li> </ul>				

				部会名	暮らし
施策No.	2-5-1	施策名	地域福祉の推進	施策主管課	地域福祉課
<b>■内部評価について</b>					
①成果指標について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・成果指標の項目は、施策の目指す姿に沿っているか →沿っている。</li> <li>・目標値の設定は、適切か →適切である。</li> <li>・他に考えられる指標はないか →特になし。</li> <li>・成果指標の経年推移についての確かな分析を行っているか →行っている。</li> </ul>				
②施策を構成する事務事業について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施策を構成する事務事業は相対的に必要十分で過不足のないものになっているか →妥当である。</li> <li>・目指す姿の実現に貢献している事業か(貢献度の評価・判断理由は適切か) →「婦人相談事業」について、施策への貢献度が上がるよう、周知を行うなどして充実を図る必要があるのではないか。</li> <li>・市民ニーズや社会情勢の変化により、市の関与の必要性が低下した事業はないか →特になし。</li> <li>・施策の目指す姿を実現するために、さらに成果の向上を図る事業はないか →特になし。</li> <li>・他に考えられる事業はないか →特になし。</li> </ul>				
③施策の総合的な評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施策の主な取り組み成果や成果指標の推移、施策を構成する事務事業の検証等を踏まえ、施策の目指す姿を実現するための問題点・課題が明確になっているか →問題点・課題は妥当であるが、民生委員の負担軽減については、その役割を明確にしたうえで、早期の具現化が必要である。</li> </ul>				
④シート記載内容について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施策の取り組み実績や、事業内容等、わかりやすい記載内容となっているか →取り組み実績の「民間事業者と連携した高齢者見守り支援ネットワーク事業の開始」について、具体的な事業者の記載があれば良い。 今後の方向性である「社会福祉協議会の相談部門とのワンフロア化を図る」ことについて、現在の相談部門がどういった状況にあるのかなど、もう少し詳しい説明があると分かりやすい。</li> </ul>				

				部会名	暮らし
施策No.	2-5-2	施策名	高齢者福祉の充実	施策主管課	長寿福祉課
<b>■内部評価について</b>					
①成果指標について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・成果指標の項目は、施策の目指す姿に沿っているか →沿っている。</li> <li>・目標値の設定は、適切か →適切である。</li> <li>・他に考えられる指標はないか →「生きがいを持って暮らしている高齢者の割合」について、高齢者でも後期高齢者になるとその割合が違ってくるのではないかと。高齢者と後期高齢者それぞれの生きがいの創出のため、成果指標の測定企画を、65歳から74歳までと、75歳以上に分けた方が良いのではないかと。</li> <li>・成果指標の経年推移についての確かな分析を行っているか →行っている。</li> </ul>				
②施策を構成する事務事業について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施策を構成する事務事業は相対的に必要十分で過不足のないものになっているか →認知症の対応に関する事業を明確に起こすように整理できれば良いのではないかと。</li> <li>・目指す姿の実現に貢献している事業か(貢献度の評価・判断理由は適切か) →妥当である。</li> <li>・市民ニーズや社会情勢の変化により、市の関与の必要性が低下した事業はないか →特になし。</li> <li>・施策の目指す姿を実現するために、さらに成果の向上を図る事業はないか →特になし。</li> <li>・他に考えられる事業はないか →特になし。</li> </ul>				
③施策の総合的な評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施策の主な取り組み成果や成果指標の推移、施策を構成する事務事業の検証等を踏まえ、施策の目指す姿を実現するための問題点・課題が明確になっているか →在宅療養の充実を図ることについて、課題に盛り込んでどうか。 行政がリーダーシップを取り、医療・介護・福祉・地域のネットワークの充実を図る取り組みを課題として盛り込んでどうか。</li> </ul>				
④シート記載内容について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施策の取り組み実績や、事業内容等、わかりやすい記載内容となっているか →事務事業一覧の実績数値について、対象者数の分母の記載があれば評価の判断ができる。評価しやすいような研究・整理をしてほしい。</li> </ul>				

				部会名	暮らし
施策No.	2-6-1	施策名	健康づくりの支援	施策主管課	健康づくり課
<b>■内部評価について</b>					
①成果指標について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・成果指標の項目は、施策の目指す姿に沿っているか →沿っている。</li> <li>・目標値の設定は、適切か →適切である。</li> <li>・他に考えられる指標はないか →特になし。</li> <li>・成果指標の経年推移についての的確な分析を行っているか →行っている。</li> </ul>				
②施策を構成する事務事業について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施策を構成する事務事業は相対的に必要十分で過不足のないものになっているか →妥当である。</li> <li>・目指す姿の実現に貢献している事業か(貢献度の評価・判断理由は適切か) →妥当である。</li> <li>・市民ニーズや社会情勢の変化により、市の関与の必要性が低下した事業はないか →特になし。</li> <li>・施策の目指す姿を実現するために、さらに成果の向上を図る事業はないか →特になし。</li> <li>・他に考えられる事業はないか →特になし。</li> </ul>				
③施策の総合的な評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施策の主な取り組み成果や成果指標の推移、施策を構成する事務事業の検証等を踏まえ、施策の目指す姿を実現するための問題点・課題が明確になっているか →課題である検診受診率が「低い」ことについて、他自治体と比べてなのか、市が目標とする数値に対して低いものなのか、低いことの基準が分からない。他市等と比較した場合であればその数値の記載があった方がよい。実際の受診率は前年比横ばいで推移しているため、受診の状況は悪くないとも見て取れる。</li> </ul>				
④シート記載内容について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施策の取り組み実績や、事業内容等、わかりやすい記載内容となっているか →「自殺・うつ予防」を行っているのであれば、取り組み実績や事務事業一覧に記載するべきではないか。 測定企画の出典が市民アンケートである場合、母数の記載があった方がよい。 また、市民アンケートの回答者について、継続者・非継続者数等の情報についても記載があった方がよい。</li> </ul>				

				部会名	暮らし
施策No.	2-6-3	施策名	地域医療の充実	施策主管課	健康づくり課
<b>■内部評価について</b>					
①成果指標について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・成果指標の項目は、施策の目指す姿に沿っているか →沿っている。</li> <li>・目標値の設定は、適切か →適切である。</li> <li>・他に考えられる指標はないか →「かかりつけ薬局を持っている市民の割合」についても成果指標に設定してはどうか。</li> <li>・成果指標の経年推移についての的確な分析を行っているか →行っている。</li> </ul>				
②施策を構成する事務事業について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施策を構成する事務事業は相対的に必要十分で過不足のないものになっているか →救急医療だけではなく、不足している診療科目(産婦人科、小児科)の医療環境の充実を図る何らかの事業の項目を加えた方が良いのではないかと。</li> <li>・目指す姿の実現に貢献している事業か(貢献度の評価・判断理由は適切か) →妥当である。</li> <li>・市民ニーズや社会情勢の変化により、市の関与の必要性が低下した事業はないか →特になし。</li> <li>・施策の目指す姿を実現するために、さらに成果の向上を図る事業はないか →特になし。</li> <li>・他に考えられる事業はないか →在宅療養の充実を図る取り組みがあれば良い。</li> </ul>				
③施策の総合的な評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施策の主な取り組み成果や成果指標の推移、施策を構成する事務事業の検証等を踏まえ、施策の目指す姿を実現するための問題点・課題が明確になっているか →在宅療養の充実を図る必要があるのではないかと。訪問診療医の確保等が望まれる。</li> </ul>				
④シート記載内容について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施策の取り組み実績や、事業内容等、わかりやすい記載内容となっているか →測定企画の出典が市民アンケートである場合、母数の記載があった方が良い。 また、市民アンケートの回答者について、継続者・非継続者数等の情報についても記載があった方が良い。</li> </ul>				

			部会名	人づくり	
施策No.	3-1-1	施策名	子育て支援の充実	施策主管課	こども課
<b>■内部評価について</b>					
①成果指標について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・成果指標の項目は施策の目指す姿に沿っているか。 →沿っている。ただし「他に考えられる指標はないか」も参照のこと。</li> <li>・目標値の設定は適切か。 →「市の子育て相談体制に満足している保護者の割合」「子育て支援サービスを実施可能な施設の割合」については適切である。ただし、「保育所の待機児童数」については、目標を「0人」にすることが現実的には困難であり、たとえば保護者の希望に対する「充足率」のような、指標を工夫する必要がある。</li> <li>・他に考えられる指標はないか。 →児童虐待に関する成果指標が必要である。</li> <li>・成果指標の経年推移についての的確な分析を行っているか。 →行っている。</li> </ul>				
②施策を構成する事務事業について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施策を構成する事務事業は相対的に必要十分で過不足のないものになっているか。 →過なものはない。不足については「他に考えられる事業はないか」を参照のこと。</li> <li>・目指す姿の実現に貢献している事業か(貢献度の評価・判断理由は適切か)。 →貢献度の評価・判断理由は適切である。</li> <li>・市民ニーズや社会情勢の変化により、市の関与の必要性が低下した事業はないか。 →ない。ただし、市による取り組みではなく、行政と市民との協働を伴う方法を用いることで、市が直接関与すべき範囲が明確になる事業もある(たとえば地域の高齢者に子育て支援に協力してもらうなど、保育士を伴わない方法による子育て支援の取り組み)。</li> <li>・施策の目指す姿を実現するために、さらに成果の向上を図る事業はないか。 →たとえば子育て環境の不安定化・孤立化の問題に関する対策の成果向上については、同じ問題への対策を含む「家庭の教育力向上」などの他の施策との連携が必要である。また、成果向上のために追加すべきものについては「他に考えられる事業はないか」を参照のこと。</li> <li>・他に考えられる事業はないか。 →現状の事業一覧では、児童虐待対策がどの事業に含まれるのか不明確である。虐待の未然防止策も含めて独立した事業とすべきである。また保育士確保の取り組みや、保育士配置を伴わない形で地域の企業や高齢者に子育て支援に協力してもらう取り組みも必要である。</li> </ul>				
③施策の総合的な評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施策の主な取り組み成果や成果指標の推移、施策を構成する事務事業の検証等を踏まえ、施策の目指す姿を実現するための問題点・課題が明確になっているか。 →おおむね明確になっている。ただし児童虐待については、(課題)や(今後の方向性)の中で掘り下げた記述が必要である。</li> </ul>				
④シート記載内容について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施策の取り組み実績や、事業内容等、わかりやすい記載内容となっているか。 →「4 施策を構成する事務事業一覧」の各事業が、「1 施策の目指す姿の実現に向けた主な取り組み実績」の(1)～(4)のどの部分に対応するのか整理されていない。そのため、施策のどの取り組みが、どのような事業で構成され、各事業がその取り組みにどの程度貢献しているのか把握しにくい。施策の状況を的確に評価する上でも、事務事業一覧における各事業の記載方法について工夫が必要である。</li> </ul>				

				部会名	人づくり
施策No.	3-1-2	施策名	家庭の教育力向上	施策主管課	こども課
<b>■内部評価について</b>					
①成果指標について		<ul style="list-style-type: none"> <li>・成果指標の項目は施策の目指す姿に沿っているか。 →沿っている。</li> <li>・目標値の設定は適切か。 →家庭を取り巻く状況の悪化を踏まえれば、現状維持を目指す方向性は適切と考える。</li> <li>・他に考えられる指標はないか。 →特に意見なし。</li> <li>・成果指標の経年推移についての的確な分析を行っているか。 →特に意見なし。</li> </ul>			
②施策を構成する事務事業について		<ul style="list-style-type: none"> <li>・施策を構成する事務事業は相対的に必要十分で過不足のないものになっているか。 →下記「他に考えられる事業はないか」を参照のこと。</li> <li>・目指す姿の実現に貢献している事業か(貢献度の評価・判断理由は適切か)。 →貢献度の評価・判断理由は妥当である。</li> <li>・市民ニーズや社会情勢の変化により、市の関与の必要性が低下した事業はないか。 →ない。</li> <li>・施策の目指す姿を実現するために、さらに成果の向上を図る事業はないか。 →ない。</li> <li>・他に考えられる事業はないか。 →「どのようにして子どもに寝かせていけばよいか分からない」との保護者の声に対応する方策として、三世代交流の促進や、祖父母の子育て体験を伝える機会を設ける事業があつてよい。</li> </ul>			
③施策の総合的な評価		<ul style="list-style-type: none"> <li>・施策の主な取り組み成果や成果指標の推移、施策を構成する事務事業の検証等を踏まえ、施策の目指す姿を実現するための問題点・課題が明確になっているか。 →施策評価シートの「施策の総合的な評価」の記載内容が、各事業の事務事業マネジメントシートの「総合評価」の内容を必ずしも適切に反映していない(青少年活動推進事業の総合評価の内容である「家庭教育講座については、小学校での開設機会が減少していることから、事業実施の方法、周知の方法など、事業そのものの在り方から、検討したい」という部分が施策評価シートに反映されていない)。</li> </ul>			
④シート記載内容について		<ul style="list-style-type: none"> <li>・施策の取り組み実績や、事業内容等、わかりやすい記載内容となっているか。 →特に意見なし。</li> </ul>			

				部会名	人づくり
施策No.	3-3-1	施策名	自主的学習の推進	施策主管課	生涯学習交流課
<b>■内部評価について</b>					
①成果指標について		<ul style="list-style-type: none"> <li>・成果指標の項目は施策の目指す姿に沿っているか。 →沿っている。ただし、下記の「他に考えられる指標はないか」に記載の意見が出された。</li> <li>・目標値の設定は適切か。 →適切である。ただし、設定理由として、近隣の市の状況を参考にしたことが分ると尚のぞましい。</li> <li>・他に考えられる指標はないか。 →生涯学習に関しては、生涯学習の受講(施設利用状況、講師出講回数、1講座あたり受講者など)に関する指標があつて良い。また図書館に関しては、「図書館の利用者数」の指標があつて良い。</li> <li>・成果指標の経年推移についての確かな分析を行っているか。 →特に意見なし。</li> </ul>			
②施策を構成する事務事業について		<ul style="list-style-type: none"> <li>・施策を構成する事務事業は相対的に必要十分で過不足のないものになっているか。 →下記「他に考えられる事業はないか」を参照。</li> <li>・目指す姿の実現に貢献している事業か(貢献度の評価・判断理由は適切か)。 →図書館整備の貢献度の判断理由が分かりにくい。</li> <li>・市民ニーズや社会情勢の変化により、市の関与の必要性が低下した事業はないか。 →ない。ただし、生涯学習(特に若い人対象)に関しては、市以外の様々な団体でも行われており、市を含めた関係団体間での意見交換などの機会があると、市の関与のあり方がより明確になるのではないかと。</li> <li>・施策の目指す姿を実現するために、さらに成果の向上を図る事業はないか。 →映画会については、現行の16ミリ映写機を用いた方法だけではなく、DVDなどの利用や、振興センターでの開催など、開催のあり方に工夫の余地がある。</li> <li>・他に考えられる事業はないか。 →市内での生涯学習に関する取り組みが見渡せる「掲示板」のようなものを作ると、市民が、市を含めた様々な団体で行われている生涯学習にアクセスしやすくなるのではないかと。</li> </ul>			
③施策の総合的な評価		<ul style="list-style-type: none"> <li>・施策の主な取り組み成果や成果指標の推移、施策を構成する事務事業の検証等を踏まえ、施策の目指す姿を実現するための問題点・課題が明確になっているか。 →市民一人当たりの図書貸出数が低下しているという課題と、それに対する今後の方向性について記載が必要である。</li> </ul>			
④シート記載内容について		<ul style="list-style-type: none"> <li>・施策の取り組み実績や、事業内容等、わかりやすい記載内容となっているか。 →事業名と事業内容の対応が分かりにくい。</li> </ul>			

			部会名	人づくり
施策No.	3-3-2	施策名	青少年の社会教育	生涯学習交流課
<p>■内部評価について</p>				
①成果指標について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・成果指標の項目は施策の目指す姿に沿っているか。 →成果の把握に関する予算的・技術的などの制約を考慮すれば、現状では目指す姿に沿っていると判断する。ただし、活動参加の有無を集計した数字は厳密には「成果」とは言えないため、「成果」の把握について工夫の余地がある。また、意識調査を指標とする場合は母数を明記すべき。</li> <li>・目標値の設定は適切か。 →最終的な目標値に向けて少しずつ目標をあげていく方向性は、現実的かつ妥当と判断する。</li> <li>・他に考えられる指標はないか。 →施策レベルの成果指標は、上述の通り現状ではこれでよい。ただし事業レベルの指標については、不十分などところがある(家庭教育講座の出席者数、キャンプ参加者の満足度)。</li> <li>・成果指標の経年推移についての的確な分析を行っているか。 →施策評価シート「3成果指標の達成状況」の記述(参加者の増加は見られるものの、直接活動に関わる市民は減少している)が、どの指標を根拠としてなされているのか不明確である。</li> </ul>			
②施策を構成する事務事業について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施策を構成する事務事業は相対的に必要十分で過不足のないものになっているか。 →地域行事やボランティアについては、一般市民の生涯学習や、学校教育とも関連するため、これらの関係する施策の事業との連携によって、青少年対象のこの施策の取り組みもより効果的になると考える。</li> <li>・目指す姿の実現に貢献している事業か(貢献度の評価・判断理由は適切か)。 →妥当である。</li> <li>・市民ニーズや社会情勢の変化により、市の関与の必要性が低下した事業はないか。 →ない。</li> <li>・施策の目指す姿を実現するために、さらに成果の向上を図る事業はないか。 →ない。</li> <li>・他に考えられる事業はないか。 →かつて存在した「青少年団体連絡協議会」のような、青少年関係団体間の横のネットワークが必要である(必ずしも行政が仕切る必要はない)。また「青少年関係団体への補助」の対象が、現状ではこの事業の存在を知っている一部の団体に限られていると考えられるため、補助に関する情報提供など、市内の他の団体にも補助を受ける機会を平等に与える配慮が必要である。</li> </ul>			
③施策の総合的な評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施策の主な取り組み成果や成果指標の推移、施策を構成する事務事業の検証等を踏まえ、施策の目指す姿を実現するための問題点・課題が明確になっているか。 →(課題)の「子どもの頃から学区を越えた交流や体験活動の機会を設ける必要がある」の記述の根拠が、どの配布資料の中にも見当たらない。また(今後の方向性)の内容が、いずれも現状認識にとどまっている。これらの認識を踏まえた記述(ヒアリングや口頭説明での発言要旨など)の追加が必要である。</li> </ul>			
④シート記載内容について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施策の取り組み実績や、事業内容等、わかりやすい記載内容となっているか。 →上記各項目に関連意見があるため、改めての意見はない。</li> </ul>			